

# 掛川市立倉真小学校



## 出前授業レポート

静岡県埋蔵文化財センター

令和4年5月19日(木)

「歴史の授業の入り口として、本当に興味をもつものばかりでした！」

倉真小学校の6年生6人が、社会科の学習理解を深め、講話によるキャリア教育の一環とすることを目的に、6年部の池田先生が出前授業を計画し、職場勤労体験（講話）、土器の分類、石器の試し切り、火おこしの4つの体験活動を行いました。

### 発掘調査の概要(講話)



埋蔵文化センターの業務内容をパワーポイントで画像を見ながら説明しました。特に、発掘や資料保存の話に興味深く聞いていました。また、倉真小学校周辺にも遺跡が発見されていることにとっても驚いていました。



### 土器の分類体験

歴史学習がまだ始まっていないので、簡単に時代の流れを説明しました。その後、縄文土器・弥生土器・須恵器の完成品を見ながら、古い順番を考えました。一度土器片を分類した後、もう一度集まって作り方や焼き方を聞いたら納得！違いがわかり、土器片の分類をスムーズに進めることができました。

・初めは、全くわからなかったけど、説明を聞いてよくわかった。  
・焼き方で違うことがわかった。



### 石器の試し切り体験

打製石器や磨製石器の説明を聞いた後、産地が限られた貴重な黒曜石が使われていたことを知り、持参した野菜くずを試し切りしました。黒曜石の切れ味のすごさに驚いていました。

・切れ味が良くないと思っていたけど、すぐ切れてすごいなあ〜と思った。



### 火起こし体験

良く晴れていたなので、運動場に面した昇降口付近で行いました。もみきり法や弓きり法、舞きり法などの火起こしの歴史について学んだ後、2人1組になり舞きり法で実際に火起こしです。説明通り火口をセットし、弾み車を回し始めました。初めは調子よく回りますが、だんだん押す力がきつくなり、回転力が鈍ってきますが、頑張ると火種を作ることができました。風の向きを読み「フーフータイム」。なんとか火種が火口につき、燃え上がりました。

「黒曜石の切れ味がすごかった。黒曜石をなめていた。」

### 池田先生の感想

「体験だけでなく、地域に遺跡があったり、その他にも、まだある可能性の話をしてくださり、地域の魅力を再発見できました。とても分かりやすく、なおかつ土器の分類などでは、もっと考えたいような対応や解説があり、楽しく活動ができました。子どもたちは、丁寧な説明と、気さくな話しかけに、お土産もいただけて、本当に満足しているようでした。」

・「途中、腕が死ぬと思った。」

・「昔の人の方が技術がすごい。」



・「昔はむずかしいことをやっていた。」

